

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-55℃～ +105℃（注1）	保存温度範囲		-10℃～ +60℃（注3）	
	使用湿度範囲	20% ～ 80%（注2）	保存湿度範囲		40% ～ 70%（注3）	
	適合コネクタ	DF51-3S-2C（##）	電 流		AWG30:0.5A	
	電 圧	AC/DC 250V			AWG28:1.0A	
					AWG22～26:2.0A	
			UL・C-UL規格	電 圧	AC/DC 30V	
				電 流	2.0A	
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格		QT	AT
構造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
電 氣 的 性 能	低電圧、低電流下の接触抵抗	20mV 以下、1 mA（DC又は 1000 Hz）で測定する。	30 mΩ 以下		○	—
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000 MΩ 以上		○	—
機 械 的 性 能	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—
	繰り返し動作（Auメッキ）	50 回の抜き差しを行う。			○	—
環 境 的 性 能	結合力及び離脱力（Auメッキ） 	適合コネクタで測定する。	結合力 17.7N以下 離脱力 0.75N以上		○	—
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 10サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸両方向 各 3 回試験する。			○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗：500 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55 → 105℃ 時間 30 → 30分 を 5 サイクル 試験する。 槽の移し換えは時間は2～3分 （室温に1～2時間放置後測定）	①絶縁抵抗：1000 MΩ 以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐熱性	温度 +105 ± 2℃中に96時間放置する。			○	—
	耐寒性	温度 -55 ± 3℃中に96時間放置する。			○	—
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含む。						
(注2) 結露のないこと。						
(注3) 未使用品の梱包状態に適用。						
	△の数	訂正記事	設計		検図	年月日
	1	DIS-H-00018757	KT. NUMATA		TT. OHSAKO	20230803
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512（適応規格JIS C 5402）を適用している。				承認	SJ. OKAMURA	20230324
				検 図	SJ. OKAMURA	20230324
				担 当	SN. MIWA	20230324
				製 図	SN. MIWA	20230324
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-401456-00-00		
	製 品 規 格 表		製品名		DF51B-3EP-2A	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		CL0543-5134-0-00	 1/1